



30の手習い



徳久 譲二・森本 幸恵

(パートナーより一言)

いろいろのジャンルでの踊りに関して女性8割、男性2割ほどです。社交ダンスも同様、男性が非常に少ない現状です。この機会に何かしてみようと思われている方は是非、今日からでも“勇気の一步”を踏み出してみませんか。きっと、社交ダンスの素晴らしさがわかるはずです。生きがいのある生活が訪れるはずです。



私が30歳の大台に乗り、体重も赤信号が灯りそうになった頃、ダイエットのため何かしようと一大決心をして、あるダンスサークルを見学。一人の熟年の男性がいとも軽やかにサンバのステップを踊っていました。(今、思うに・・・)

本当にすごいカルチャーショックだった!

ある年齢を過ぎると、通常はスポーツ系の趣味を引退するものと思っていました。その男性は、後に私どもの主宰するチャンススポーツダンスクラブの生徒会長を努めてくれる人物です。現在83歳。

ダンスの中でも非常にスポーツ性の高い“クイックステップ”を今でも軽やかに踊っています。いかに社交ダンスが健康的で若さを保つのに非常に良いスポーツであるか。因みに、女性の最高年齢は82歳!

このたび、NPO高知県生涯学習支援センターに参加させていただき、多くの方々に社交ダンスの素晴らしさと、生涯楽しんでいけるスポーツとして普及に努めていこうと、新たに心に誓っている今日この頃です。



開講準備中 社交ダンス教室

ダンスを始めるなら
グループレッスンから

- ・ 30日で踊れる入門コース
- ・ パーティダンス入門コース

今秋開講予定!!!

「山、川、森に魅せられて」

野田由美子

ラフティングというアウトドアスポーツをご存知でしょうか？

ラフティングとは、8人乗りの大型ゴムボートに乗って激流を漕ぎ下るというチームスポーツで、ガイドの指導のもと初めての方でも気軽に参加できる川遊びです。時には激しく時には緩やかに、岩から飛び込んだり身ひとつで流されたり。近年は知名度も上がり、多くの参加者が県内外から訪れます。そのラフティングのガイドになるためのトレーニングに8年前、ふとしたきっかけで参加しました。当時あまり知られていなかったこのスポーツは、とても新鮮で刺激的でした。しかも、お客さんに乗せてボートをコントロールするガイドになるなんて。



野田由美子さん(写真中央)

その2年後には大豊町に移住し、一人乗りのカヤック、トレッキング、クライミングなど次々にアウトドアスポーツの経験の幅を広げてきました。それまではスポーツクラブのインストラクターとして、運動の楽しさやトレーニングの指導などをおこなってききましたが、自然相手のスポーツはさらに奥が深く、そして、

それをお客様と一緒に体験するという仕事は、私にとっては天職なのでは、と思うようになりました。



高知県から徳島県に流れる吉野川は、大歩危、小歩危のあたりは「日本一の激流」と呼ばれ、ラフティングのメッカですが、その上流大豊町から本山町になると流れは穏やかで時折小さな白波が立つという、カヌーの初心者・初級者にはもってこいのゲレンデです。このカヌーというのは、チームスポーツのラフティングとは違い、すべては自分の力で、自分の責任においてコントロールできるので、また別の醍醐味が感じられると思います。そこには非日常があり、自然との一体感・格別の達成感な

ど、そこに行かなければ味わえない不思議な世界があります。ラフティングは一過性のものであるのに対して、カヌーは技術習得により、継続的にスキルアップしていけるものでもあります。

「このカヌーの楽しさを地元の人達にも伝えたい」という思いから、昨年町内で募集し、大人のカヌー体験を実施しました。普段見慣れた川面も慣れないボートで、しかも自分の手で漕いで進むとなると、まったく違った風景に見えてくるものです。参加者たちは、最初は戸惑いながらも徐々に慣れてくると、次第に顔がほころんで、自由に漕ぎ出していきました。大の大人が童心に返って楽しんでいる姿を見ると、こっちまで嬉しくなります。夏休みには町内5年生対象の合宿で体験を実施。子供達は大人と違ってすぐにコツを覚え、真新しいスポーツにキラキラした目ではしゃいでいました。「やってよかった、またやりたいな」この活動をもっと広げて多くの人と感動を共感したい、と思うようになりました。カヌー以外にも山歩き、沢遊び、クライミングなど、アウトドアスポーツには事欠かない場所です。今後はいろんな体験を提供して、たくさんの人と自然を楽しみたいです。

最後になりましたが、人間はもともと自然から生まれたもの、その中に身を置くことによって忘れかけた大切なものを思い出せるのではないのでしょうか。



ー プロフィール ー

◇ 野田由美子 富山県黒部市出身

- ・スポーツクラブ退職後、カナダワーキングホリデーに参加
- ・1998年よりラフティングガイドを始め、2000年に大豊町に移住
- ・冬はスキー、夏はラフティング・カヌー、トレッキング・クライミングなど幅広く活動
- ・今年7月に夫婦で廃校を利用した素泊まり宿「みどりの時計台」をオープン
- ・今後は体験型宿泊施設として発展していく予定

夏休みにカヌーを体験してみませんか？

対 象：小学5年生以上

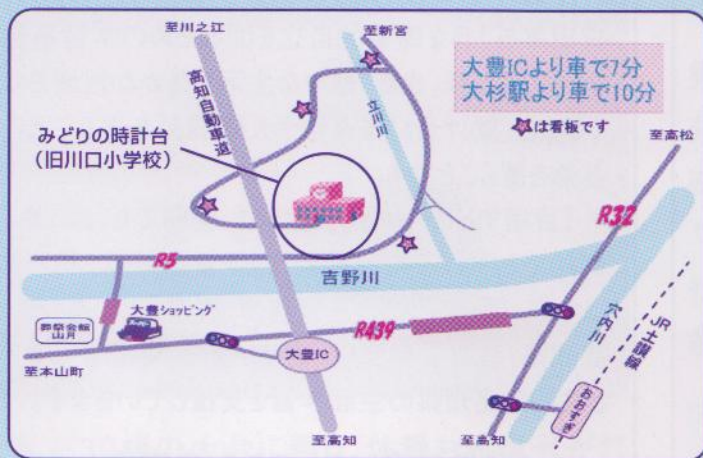
日 時：平成18年8月20日（日） 午前9:45～午後3:30

（気象条件・川の状況等によっては中止する場合があります。）

事前にご確認ください。）

集合場所：長岡郡大豊町川口665 みどりの時計台（現地集合）

TEL.0887-72-0202



講 師：野田由美子

参 加 費：1,500円（保険料を含む）

定 員：9名 定員になり次第〆切

※ 必ず昼食の準備をしてきて下さい。

桂浜水族館へ行って聞いてみよう！！

夏休みを利用して、桂浜水族館へ行ってみませんか？
今回は、各スポットに分け、時間ごとに飼育員さん
が疑問や質問を聞いてくれるよ。

何度も行っても、また違うことが発見できるかも！
各スポットの飼育員さんに、ドンドン質問してく
ださいね。

本や図鑑では、教えてくれない飼育員さんなら
ではのお話が聞けるかも。

時間の間にはイルカやアシカのショーも見るこ
とができるよ。

ア シ カ・スポット	10:10～10:30
ペンギン・スポット	11:10～11:30
カワウソ・スポット	12:10～12:30
イル カ・スポット	13:10～13:30
おさかな・スポット	14:45～15:05

対 象：小学生児童及び、その保護者

日 時：① 平成18年8月22日（火）

② 8月23日（水）

午前10:00～午後3:10

（台風などの場合は中止する場合があります。）

集合場所：桂浜水族館前（現地集合）

参 加 費：無料（但し、桂浜水族館の入場料が別途
かかります。）

入 館 料：大人800円・小学生300円・幼児150円

定 員：各20組 定員になり次第〆切

※昼食の準備をしてきて下さい。水族館内の食堂も
ご利用できます。

桂浜駐車場は、自家用車1日400円でご利用できます。

お申込み・お問い合わせ

NPO高知県生涯学習支援センター高知市大原町132番地 教育センター分館南棟2階
TEL/088-833-0022 FAX/088-833-0023 メール/info@kolec.jp

インフォメーション

不登校・高校中退者のための 進路相談会

少子化の中において、なお増え続ける不登校・高校中退者。彼らと保護者への支援を目的に、その進むべき方向を見出すお手伝いをいたします。

個性的な生き方が求められる時代になりました。周りとは違う進路があっても当たり前。この機会に「自分なりの進路」を探してみませんか。

日 時：平成18年9月16日(土)

午前10～午後12時

(午前9時30分より受付)

場 所：教育センター分館 南棟2階 中講義室

参加費：無料(事前申し込みの必要はありません)

内 容：10:00～10:30 基調講演

10:30～11:00 各学校、団体より

メッセージ

11:00～12:00 個別相談

主 催

NPO高知県生涯学習支援センター

高知市大原町132番地(教育センター分館内)

TEL/088-833-0022 FAX/088-833-0023

あなたもKOLEC会員になりませんか？

KOLECとは
NPO高知県生涯学習支援センターの愛称です!!

Kochi Lifelong Education Support Center
KOLEC

生涯学習の目的は、個人が多様なキャリアを選択出来るような職業的自立を図るための学習基盤を提供する事。また、豊かな生活と豊かな地域をつくること、助け合い支え合う人間関係を作ることに基盤を置くことです。

「目指すところは生涯の学び、何時でも、誰でも、何処でも学べる社会の創造」をモットーに、私たちは今後、国・高知県の基盤構想、答申などに基づき、高知県・教育委員会・教育センター・関連NPOなどと共同で高知県の生涯学習を支援していきます。

18年度KOLEC入会案内

KOLEC正会員	KOLEC賛助会員
会の目的に賛同して活動を共に出来る個人で、総会における議決権を有する。	会の目的に賛同した個人または団体で、本法人を支援するが、総会における議決権を有しない。
入会費 無料	入会費 無料
年会費	年会費
一年間 3,000円	一年間 5,000円

♪ 会員特典 ♪

しばてんカレッジや参加費等の必要な行事の参加費割引特典!

各行事に優先的に参加できるよう優遇!

KOLECニュースレター発送!



発 行 2006年8月7日

NPO高知県生涯学習支援センター(KOLEC)

〒780-8031

高知市大原町132番地(教育センター分館内)

電話 088-833-0022 FAX 088-833-0023

KOLEC 電話進路相談の電話 088-833-0086

電子メール info@kolec.jp

URL http://www.kolec.jp

発行人 理事長 山本晋平

編 集 NPO KOLEC編集室/印刷 中島出版印刷

